

### Ⅲ 調査の結果

---

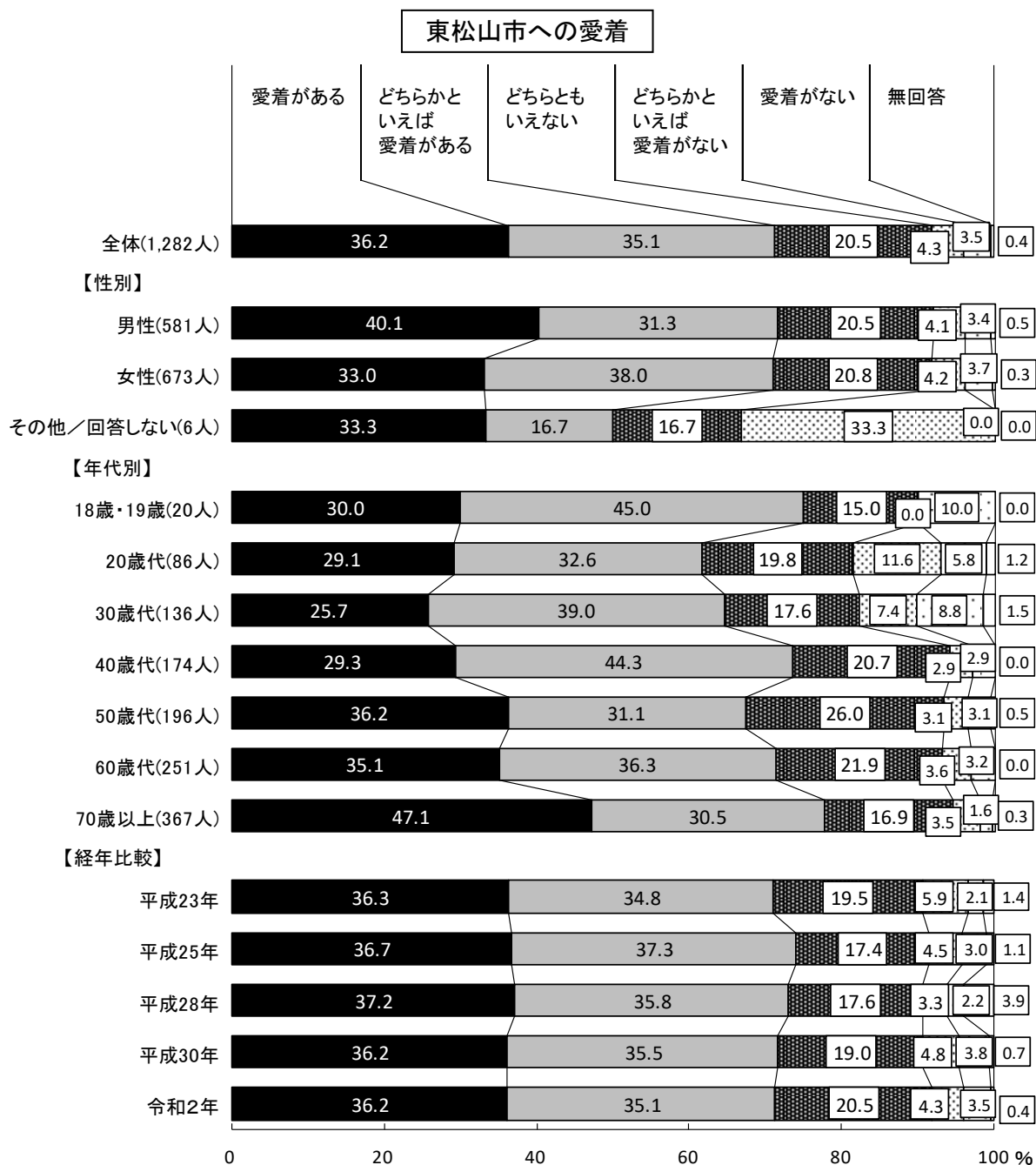


# 1 まち全体の印象について

## 1-1 東松山市への愛着

◆ “東松山市に愛着を感じている” 71.3% ◆

問1 あなたは、東松山市に愛着を感じていますか。1つ選び、番号を○で囲んでください。

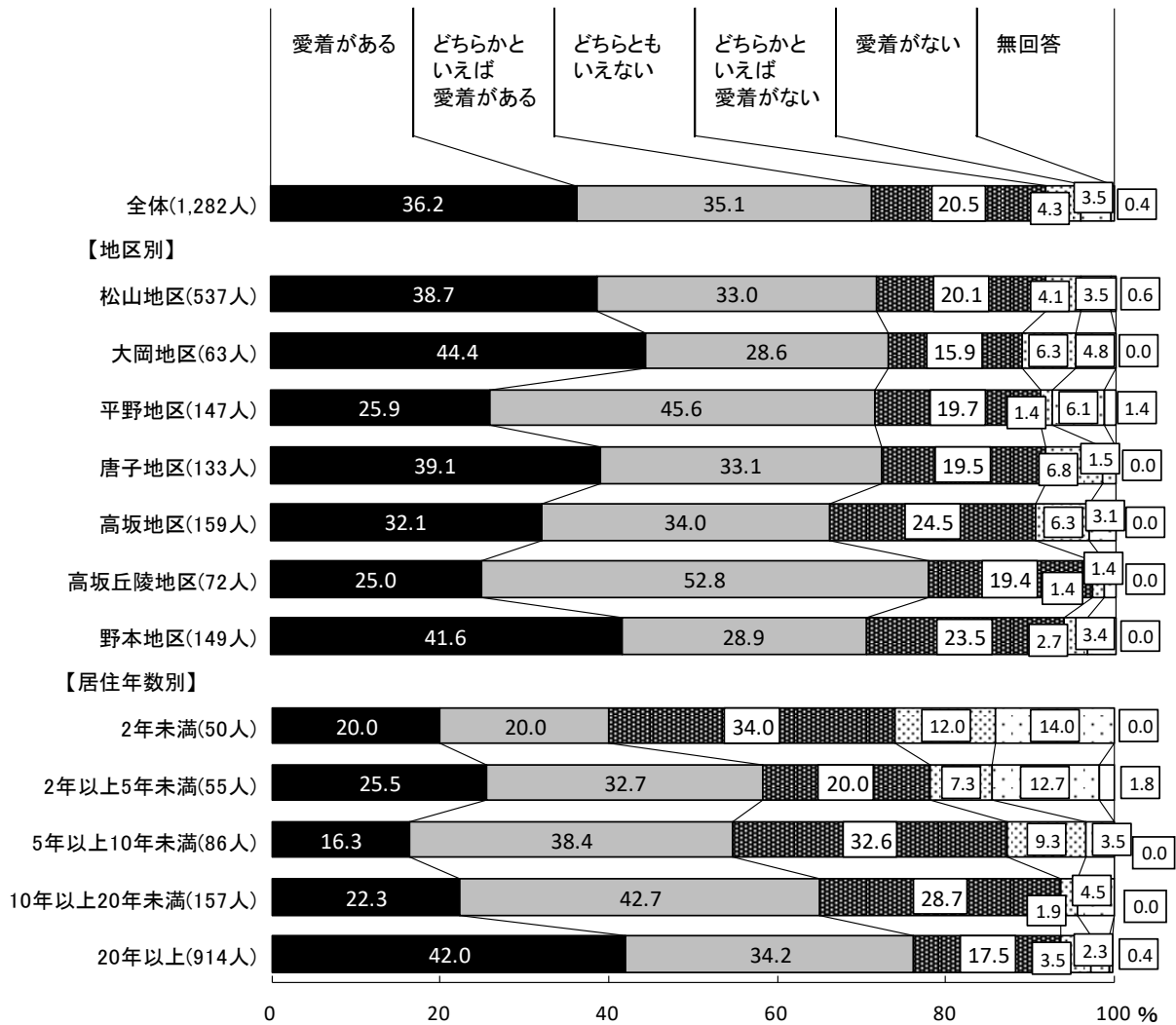


全体では「愛着がある」は36.2%、「どちらかといえば愛着がある」は35.1%と高く、両者をあわせた71.3%が“東松山市に愛着を感じている”と回答しています。

年代別でみると「愛着がある」と回答している割合は70歳以上で47.1%と最も高く、30歳代で25.7%と最も低くなっています。高年齢層に向けておおむね割合が高くなる傾向にあります。

平成30年度調査と比較すると、ほとんど変化はありませんが、平成25年度以降、“東松山市に愛着を感じている”の割合が減少傾向となっています。

### 東松山市への愛着



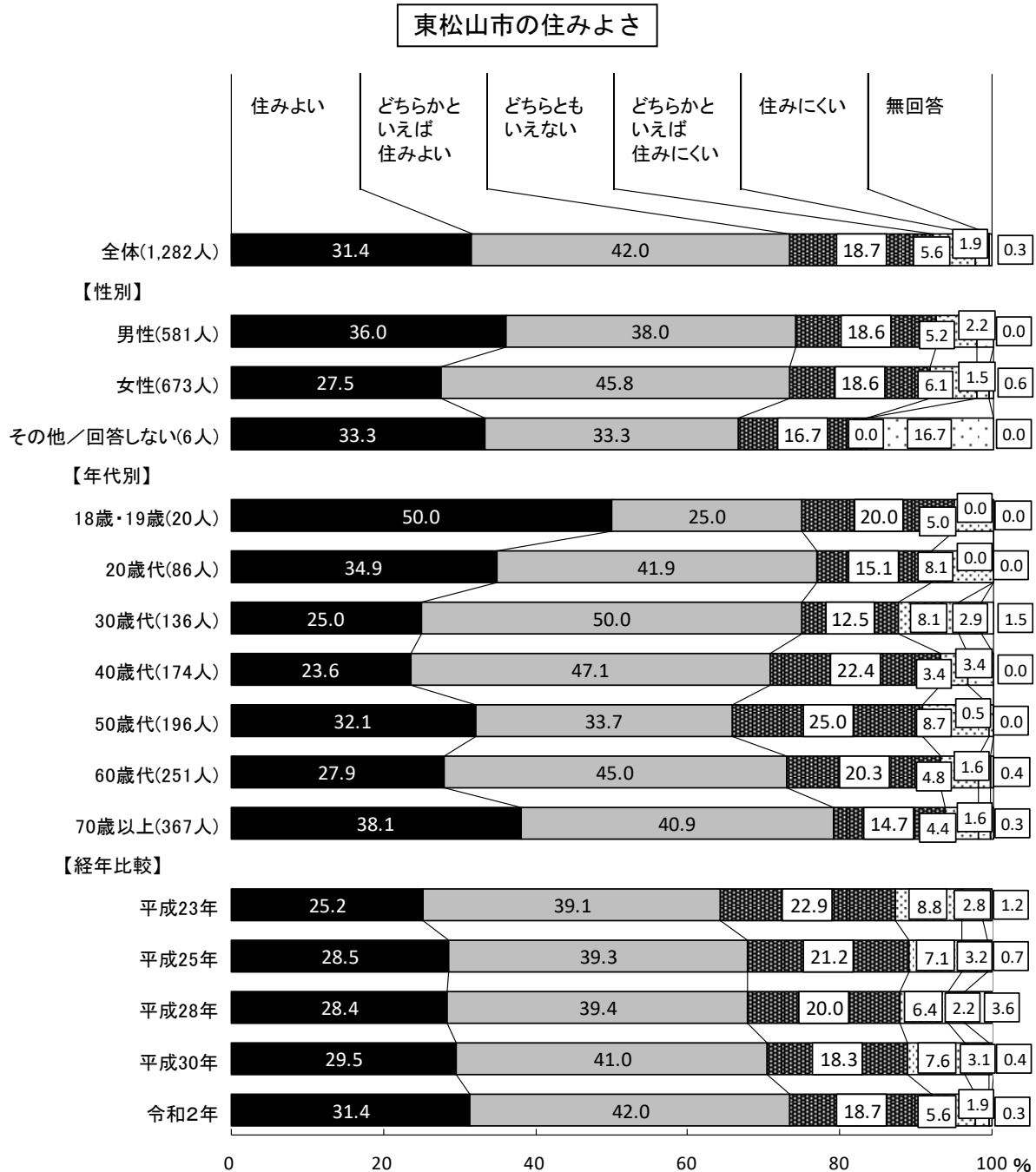
地区別でみると“東松山市に愛着を感じている”は、高坂地区を除き7割以上となっており、特に、高坂丘陵地区は77.8%と最も高くなっています。

居住年数別でみると“東松山市に愛着を感じている”は、年数が長くなるほど高くなる傾向にあり、20年以上では76.2%となっています。

## 1-2 東松山市の住みよさ

◆ “住みよいと感じている” 73.4%◆

問2 あなたにとって、東松山市は住みよいまちですか。1つ選び、番号を○で囲んでください。

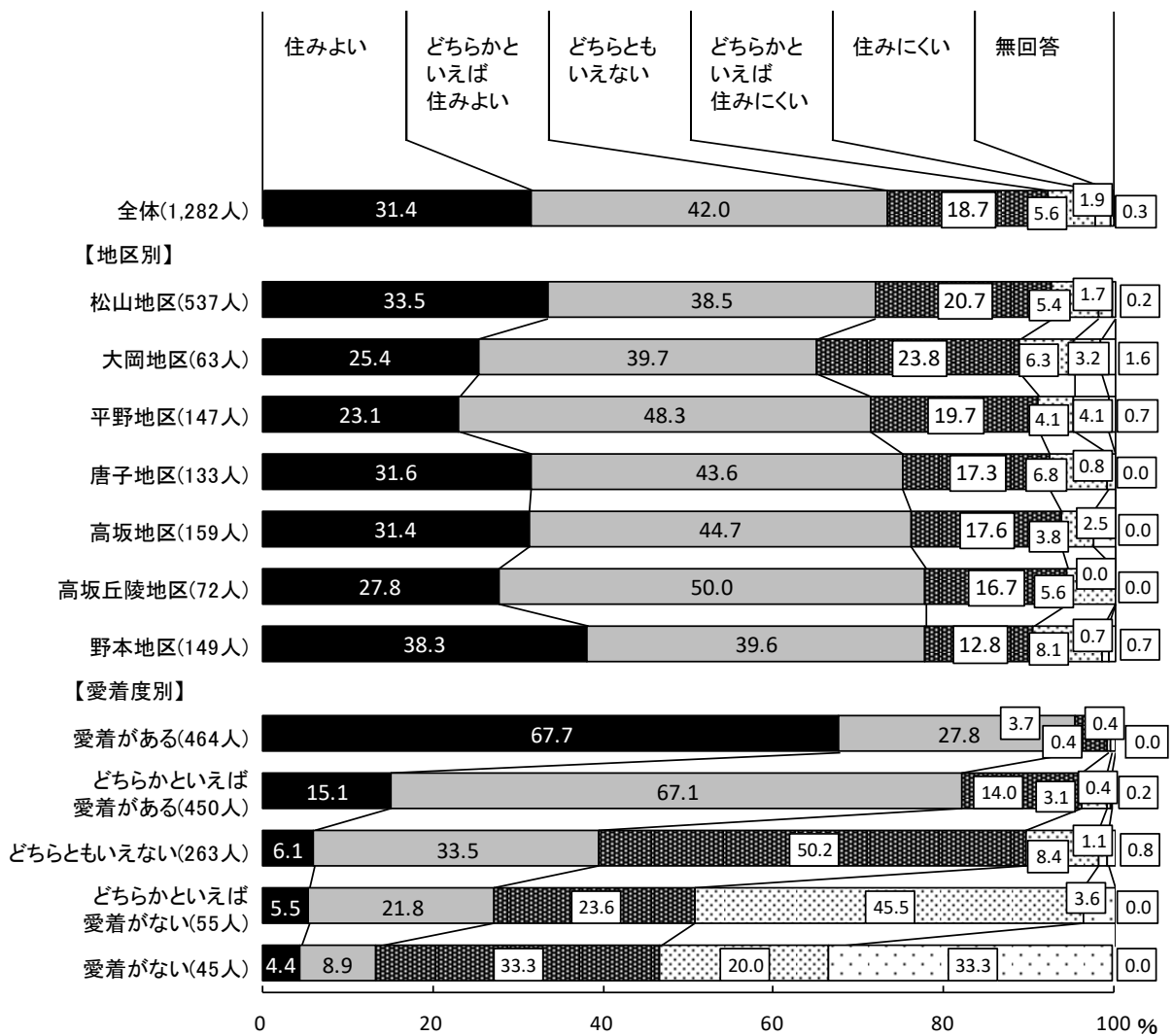


全体で見ると「住みよい」は31.4%、「どちらかといえば住みよい」は42.0%と高く、両者をあわせた73.4%が“住みよいと感じている”と回答しています。

年代別で見ると“住みよいと感じている”は、50歳代を除くと、全ての年代で7割台となっており、70歳以上では79.0%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると“住みよいと感じている”が2.9ポイント増加しており、平成23年度調査以降、増加傾向にあります。

### 東松山市の住みよさ



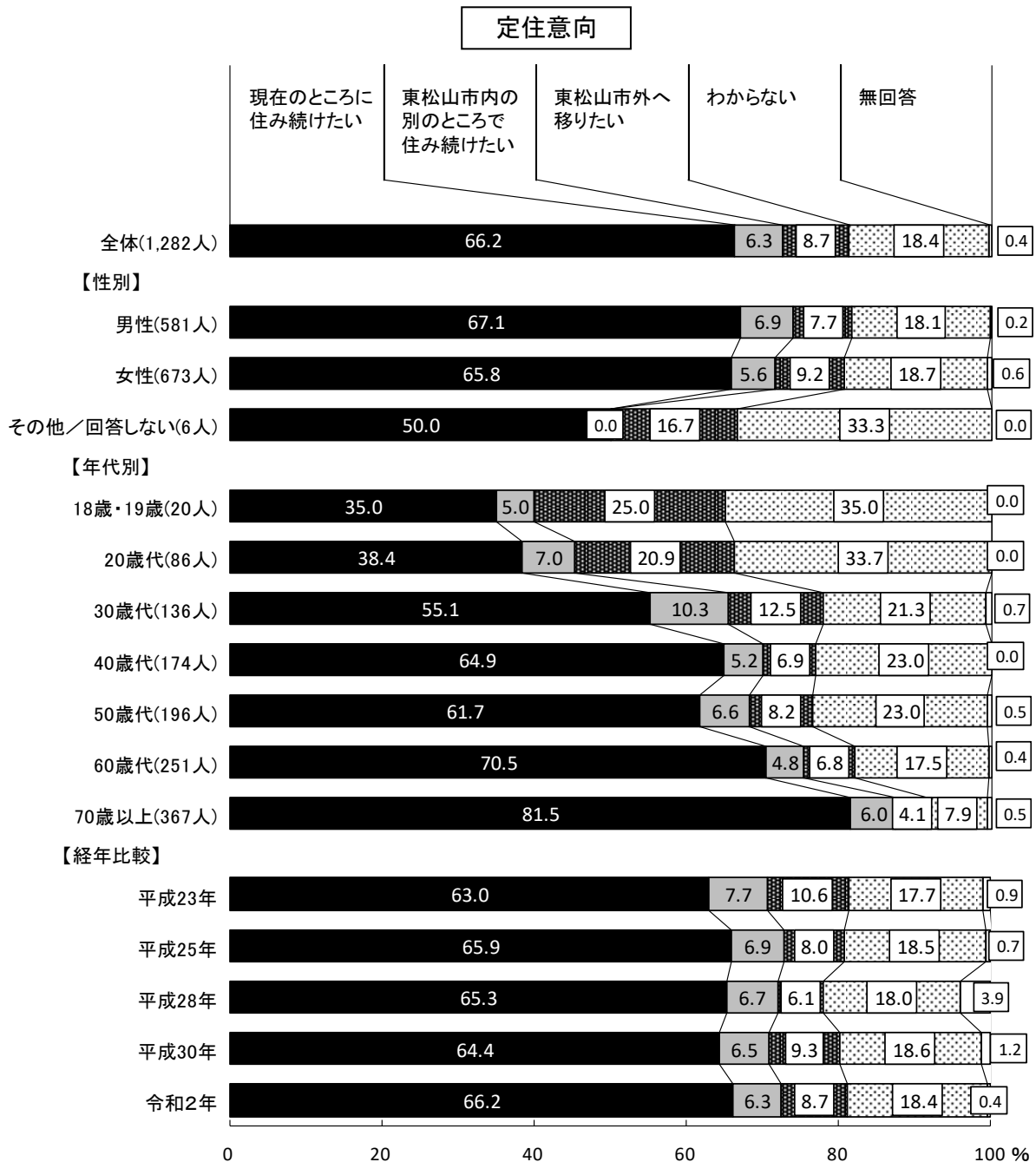
地区別でみると「住みよいと感じている」は、大岡地区を除き7割以上となっています。また、野本地区は「住みよい」と回答した割合が38.3%と、他の地区と比べ高くなっています。

愛着度別でみると、愛着度が高いほど「住みよい」と回答した割合が高く、愛着があるでは67.7%と7割近くを占め、高くなっています。一方で、愛着がないでは「住みにくい」とする割合が33.3%となっています。

### 1-3 定住意向

◆定住意向は 66.2%◆

問3 あなたは、現在住んでいるところに、これからも住み続けたいですか。1つ選び、番号を○で囲んでください。

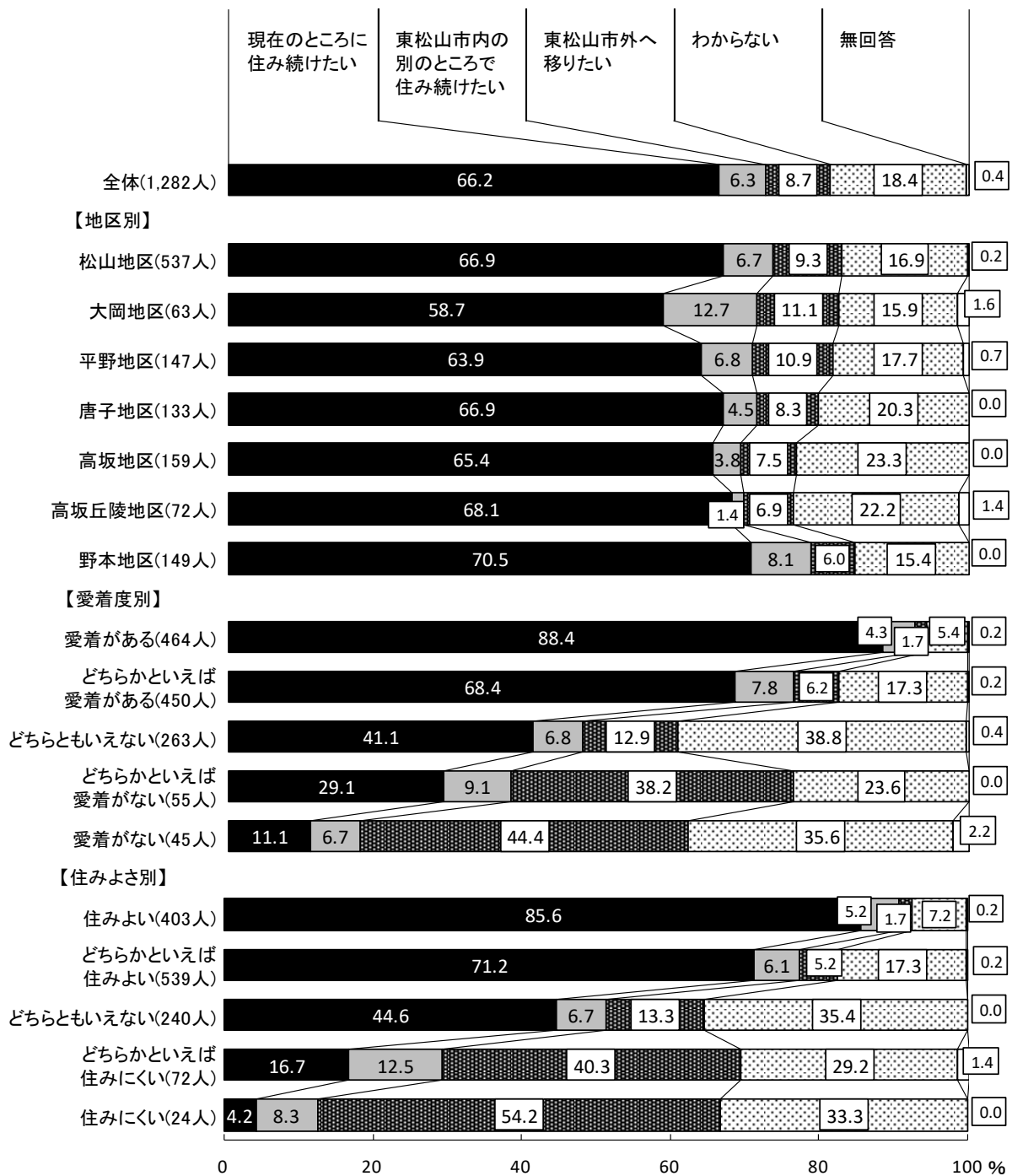


全体で見ると「現在のところに住み続けたい」は66.2%と高くなっています。

年代別で見ると「現在のところに住み続けたい」は、年代が上がるほど高くなる傾向にあり、70歳以上で81.5%となっています。また、「東松山市外へ移りたい」「わからない」と回答した割合は18歳・19歳、20歳代で5割台半ば～6割と他の年代に比べて高くなっています。

平成30年度調査と比較すると「現在のところに住み続けたい」が1.8ポイント増加しています。

## 定住意向



地区別でみると「現在のところに住み続けたい」は、野本地区で70.5%と高くなっています。

愛着度別でみると、愛着度が高いほど定住意向が高く、「現在のところに住み続けたい」は、「愛着がある」で88.4%となっています。

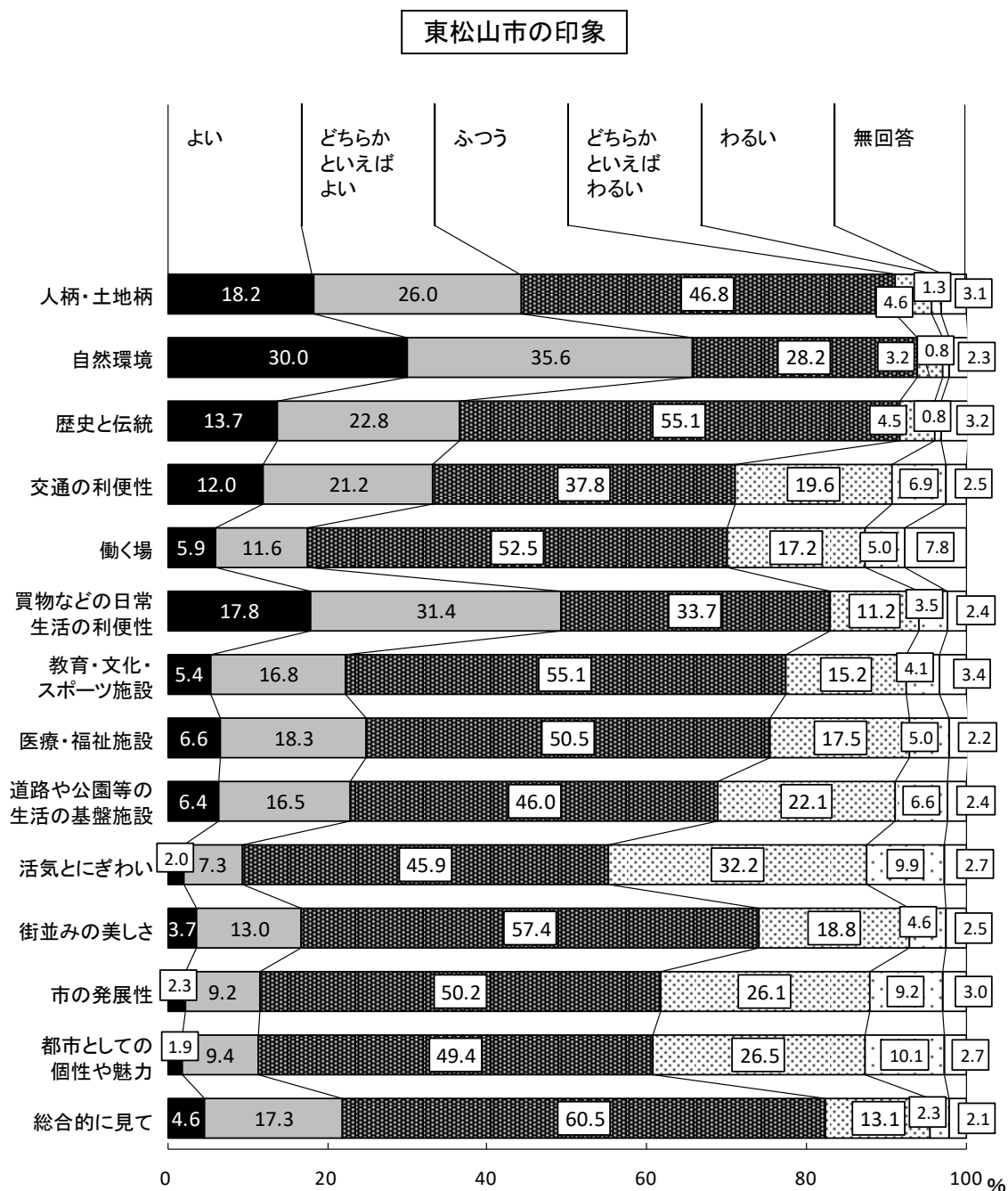
住みよさ別でみると、住みよさが高いほど定住意向も高く、「現在のところに住み続けたい」は、「住みよい」で85.6%となっています。



## 1-4 東松山市の印象

◆〈自然環境〉〈買物などの日常生活の利便性〉〈人柄・土地柄〉等の評価が高くなっている◆

問4 あなたは、東松山市についてどのように思いますか。次の項目について、それぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

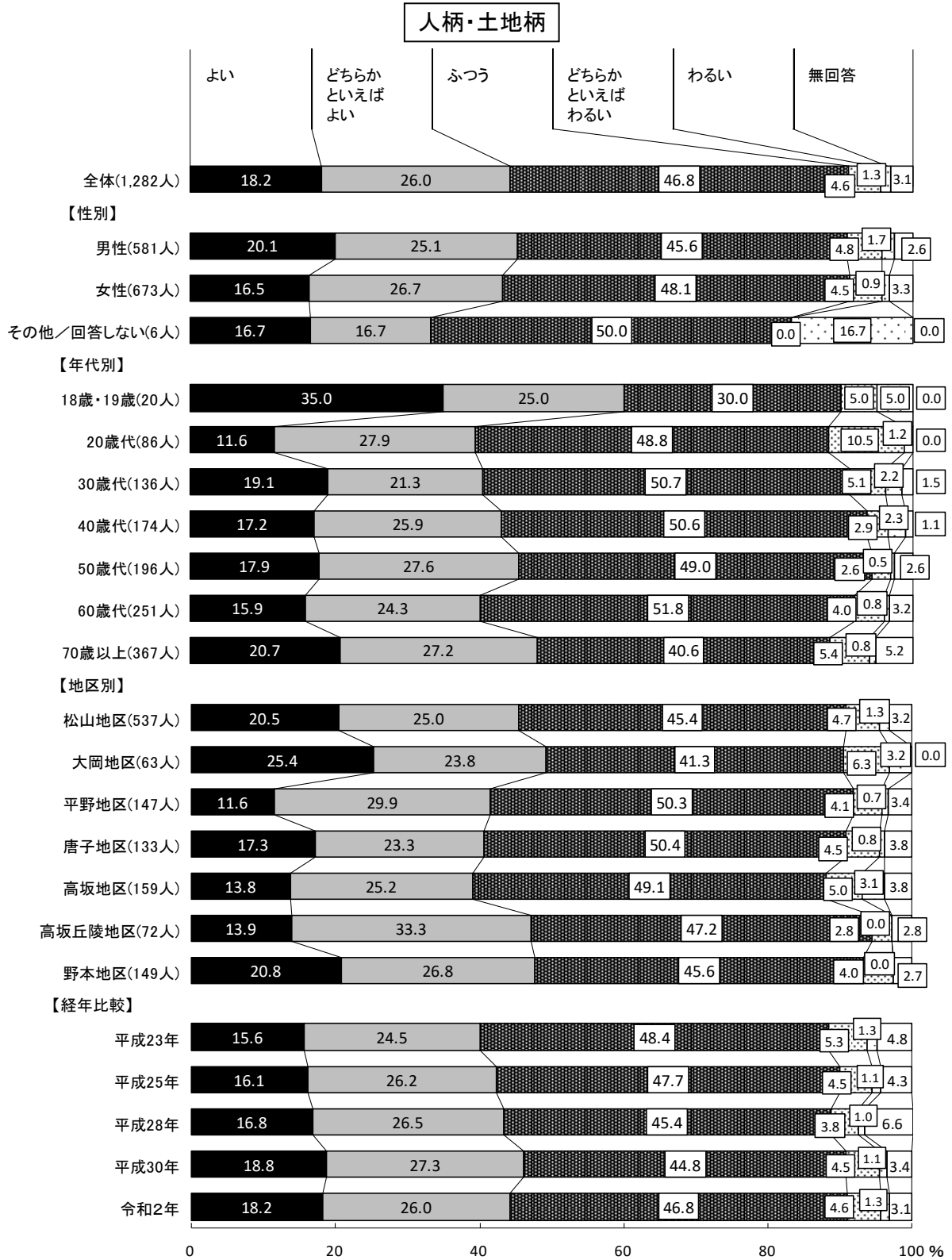


### 〈全体の概観〉

「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた“よい”が「わるい」と「どちらかといえばわるい」を合わせた“わるい”を上回る項目は〈人柄・土地柄〉〈自然環境〉〈歴史と伝統〉〈交通の利便性〉〈買物などの日常生活の利便性〉〈教育・文化・スポーツ施設〉〈医療・福祉施設〉〈総合的に見て〉の8項目となっており、それ以外の項目では“わるい”が“よい”を上回っています。

**人柄・土地柄**

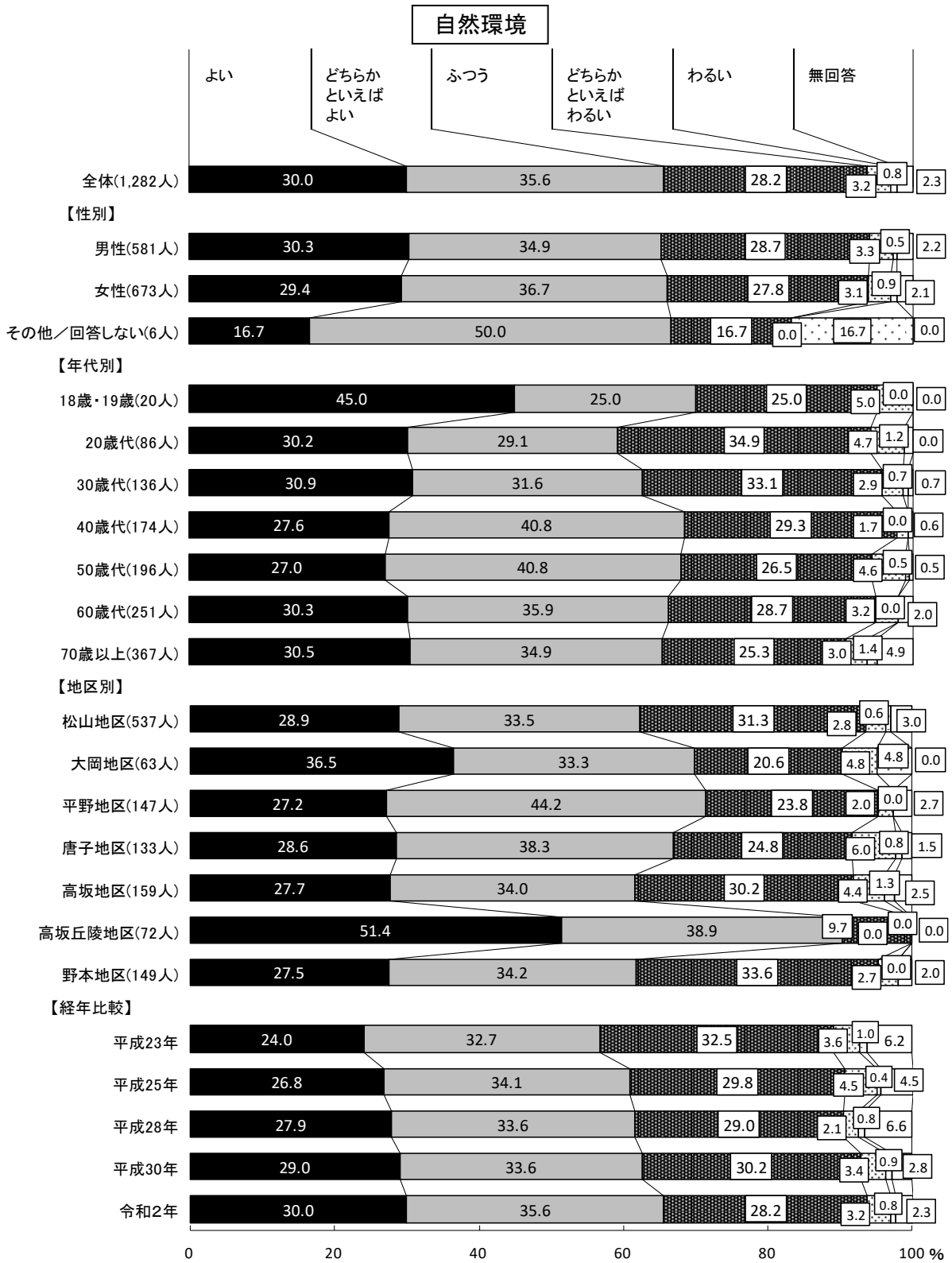
◆ “よい” 44.2%、“わるい” 5.9%◆



全体では「ふつう」(46.8%)、「よい」(44.2%)、「わるい」(5.9%)となっており、平成30年度調査と比較すると“よい”が1.9ポイント減少しています。  
 年代別では“よい”は18歳・19歳が60.0%と最も高くなっています。  
 地区別でみると“よい”は大岡地区で49.2%と最も高くなっています。

**自然環境**

◆ “よい” 65.6%、“わるい” 4.0%◆



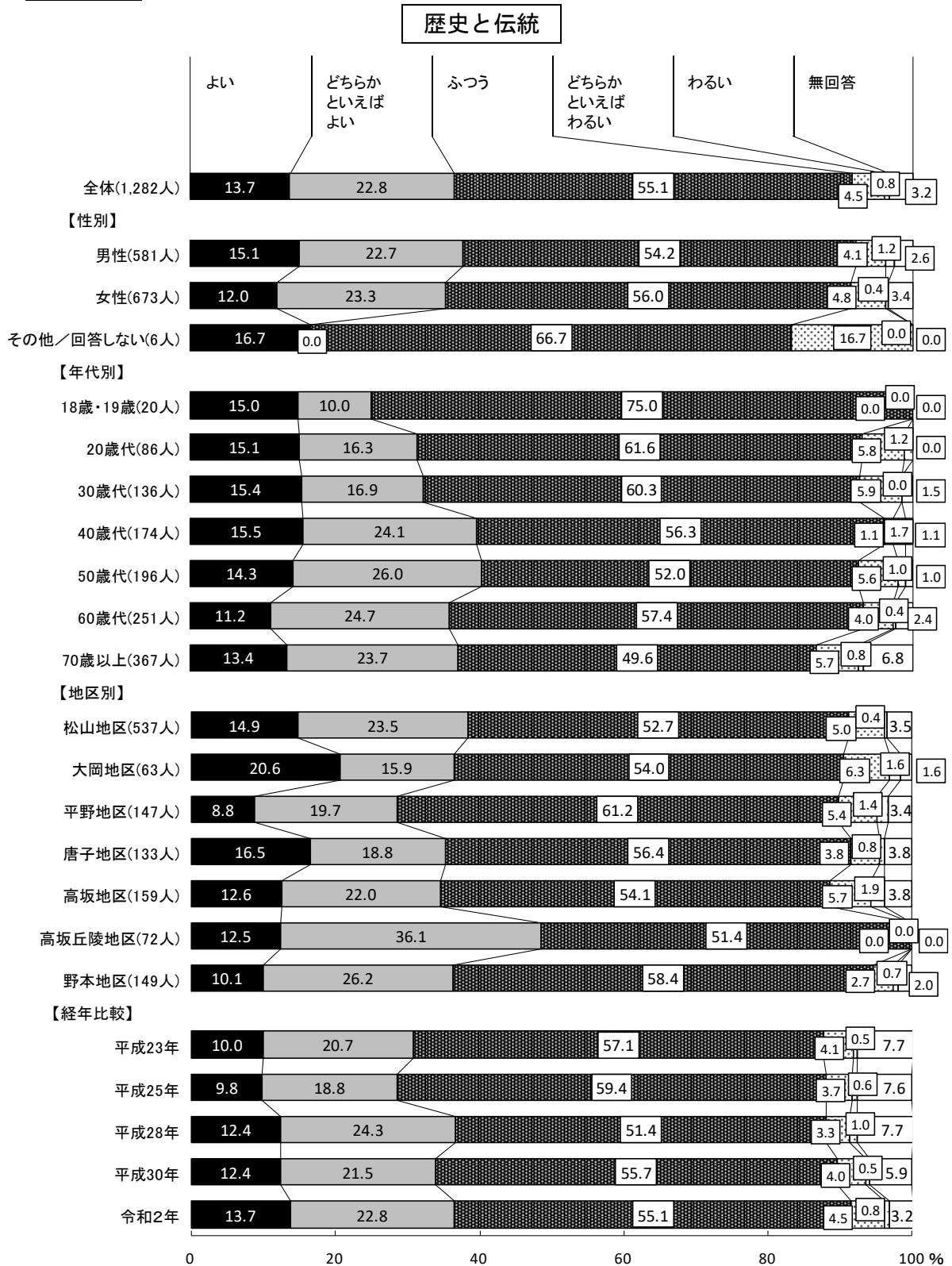
全体では“よい” (65.6%)、「ふつう」 (28.2%)、“わるい” (4.0%) となっており、平成30年度調査と比較すると“よい”が3.0ポイント増えています。

年代別でみると“よい”は18歳・19歳で70.0%と最も高くなっています。

地区別でみると“よい”は高坂丘陵地区で90.3%と最も高くなっています。

歴史と伝統

◆ “よい” 36.5%、“わるい” 5.3%◆



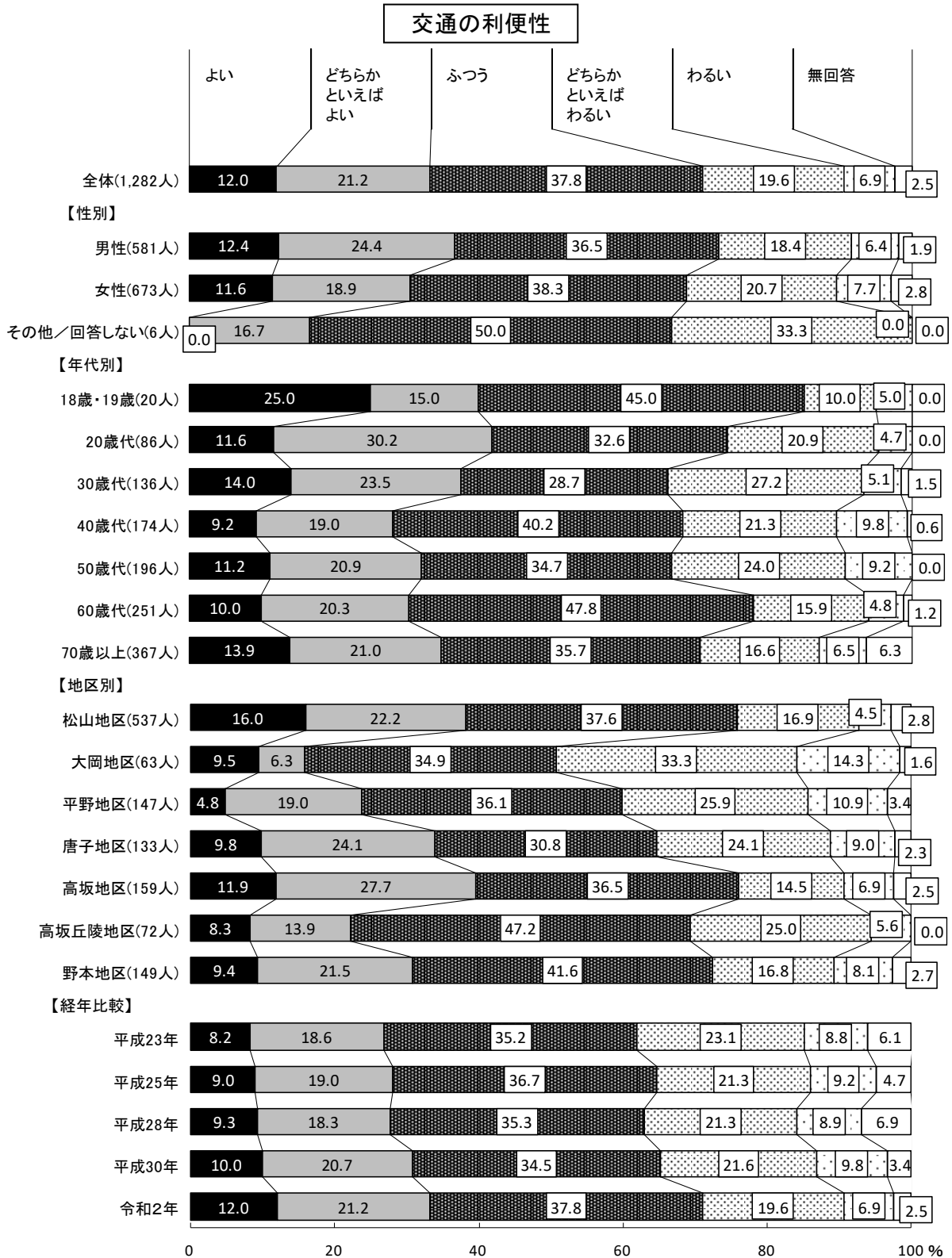
全体では「ふつう」(55.1%)、「よい」(36.5%)、「わるい」(5.3%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が2.6ポイント増加しています。

年代別でみると「よい」は50歳代で40.3%と最も高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂丘陵地区で48.6%と最も高くなっています。

## 交通の利便性

◆ “よい” 33.2%、“わるい” 26.5%◆

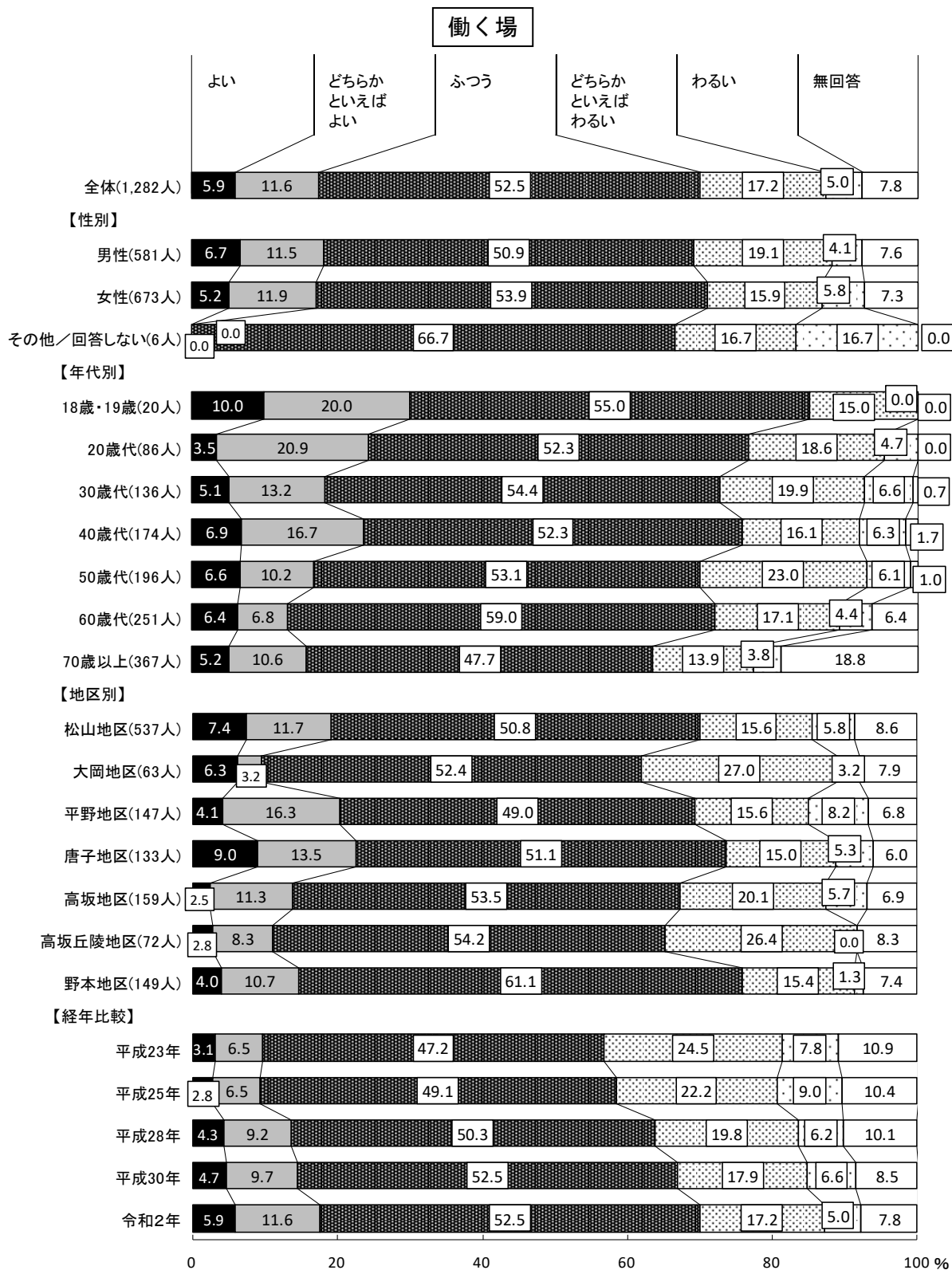


全体では「ふつう」(37.8%)、「よい」(33.2%)、「わるい」(26.5%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が2.5ポイント増加しています。

年代別でみると「わるい」は30歳代、40歳代、50歳代で3割台と高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂地区で39.6%、松山地区で38.2%と高くなっています。一方「わるい」は大岡地区で47.6%と最も高くなっています。

働く場 ◆ “よい” 17.5%、“わるい” 22.2%◆



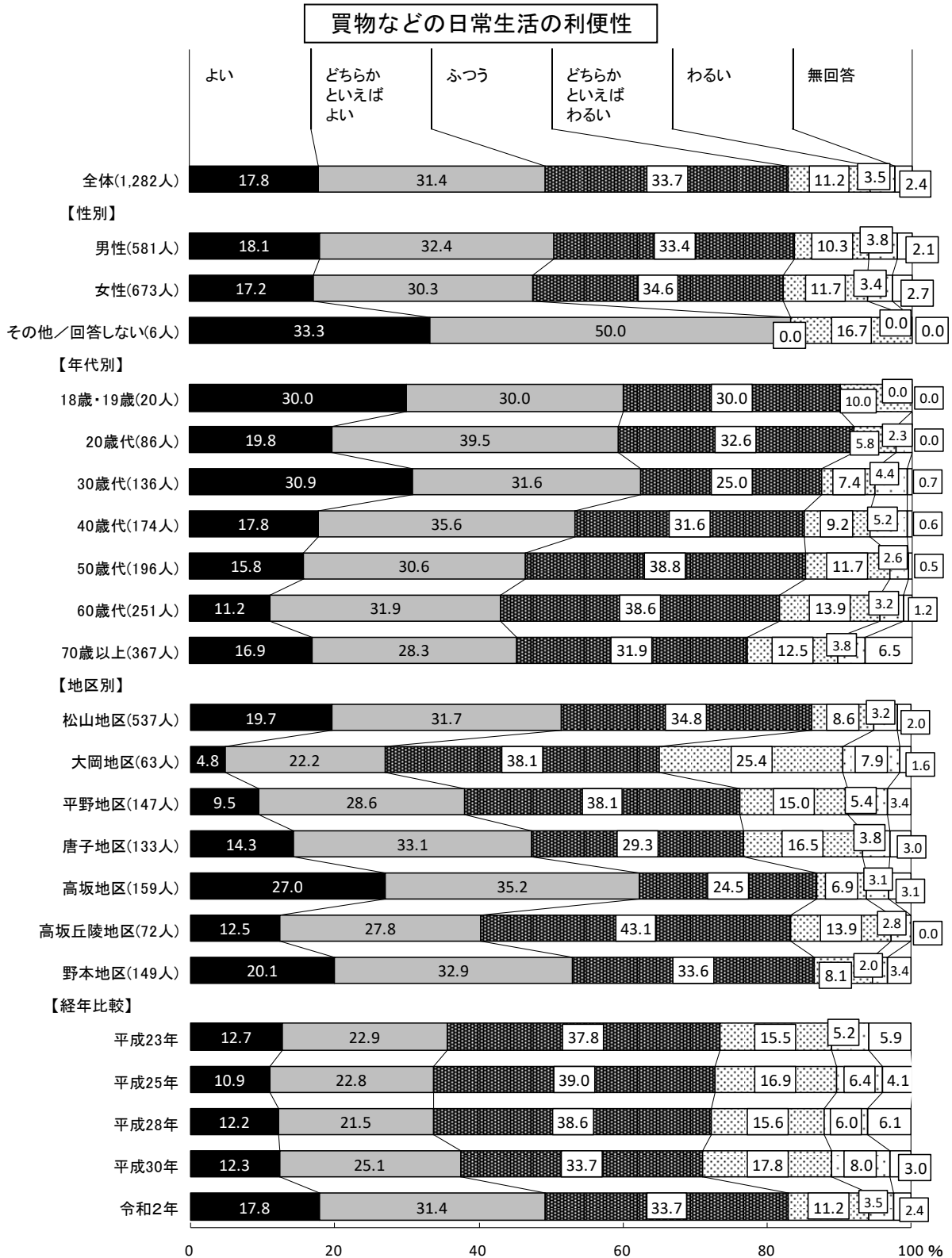
全体では「ふつう」(52.5%)、「わるい」(22.2%)、「よい」(17.5%)、となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が3.1ポイント増加しています。

年代別でみると「わるい」は50歳代で29.1%と最も高くなっています。

地区別でみると「わるい」は大岡地区で30.2%と最も高くなっています。

買物などの日常生活の利便性

◆ “よい” 49.2%、“わるい” 14.7%◆



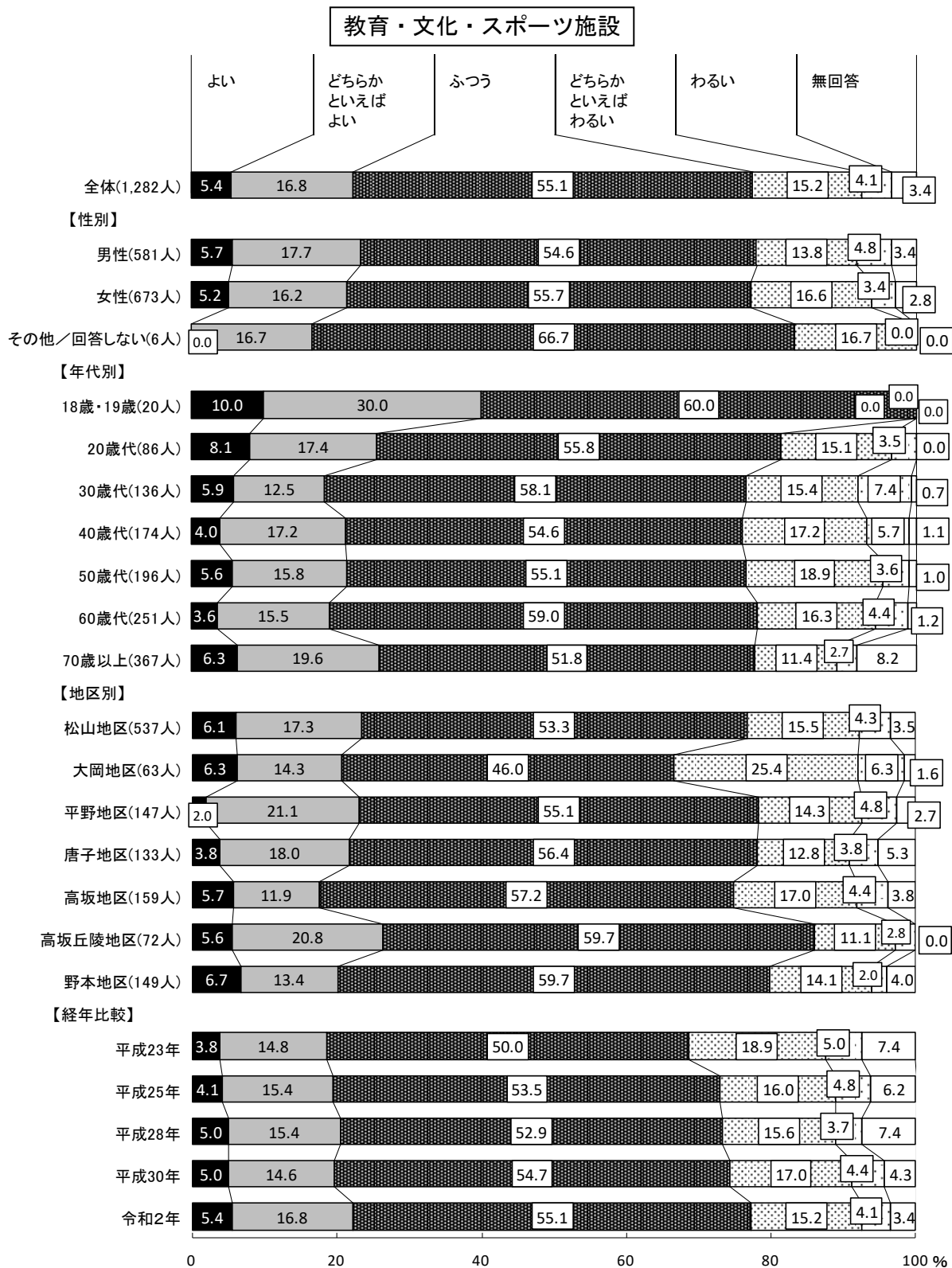
全体では“よい” (49.2%)、「ふつう」 (33.7%)、“わるい” (14.7%) となっており、平成30年度調査と比較すると“よい”が11.8ポイント増加しています。

年代別でみると“よい”は18歳・19歳、20歳代、30歳代で約6割と高くなっています。

地区別でみると“よい”は高坂地区で62.2%と最も高くなっています。一方“わるい”は大岡地区で33.3%と最も高くなっています。

教育・文化・スポーツ施設

◆ “よい” 22.2%、“わるい” 19.3%◆

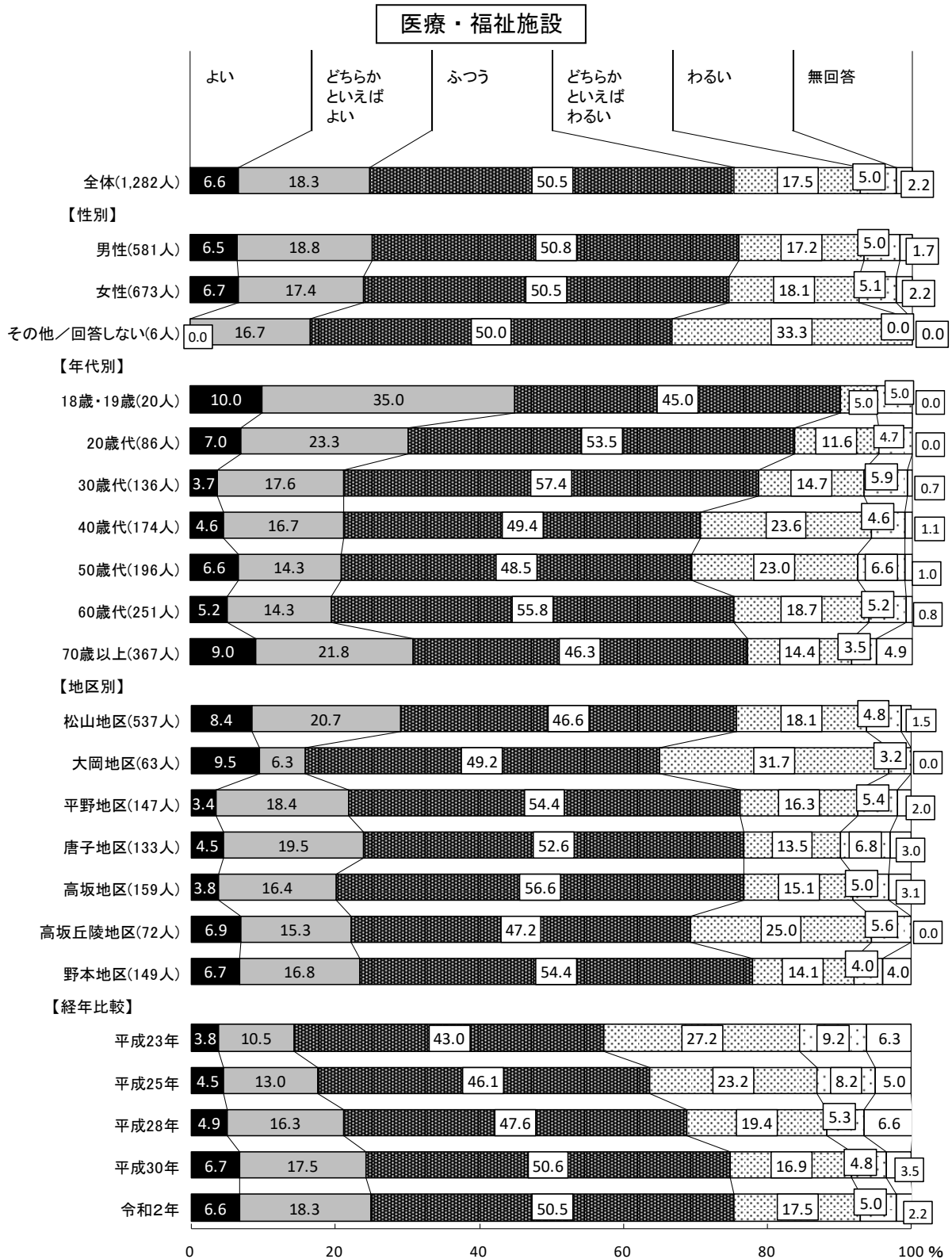


全体では「ふつう」(55.1%)、「よい」(22.2%)、「わるい」(19.3%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が2.6ポイント増加しています。  
 年代別でみると「よい」は18歳・19歳で40.0%と最も高くなっています。  
 地区別でみると「わるい」は大岡地区で31.7%と最も高くなっています。



医療・福祉施設

◆ “よい” 24.9%、“わるい” 22.5% ◆



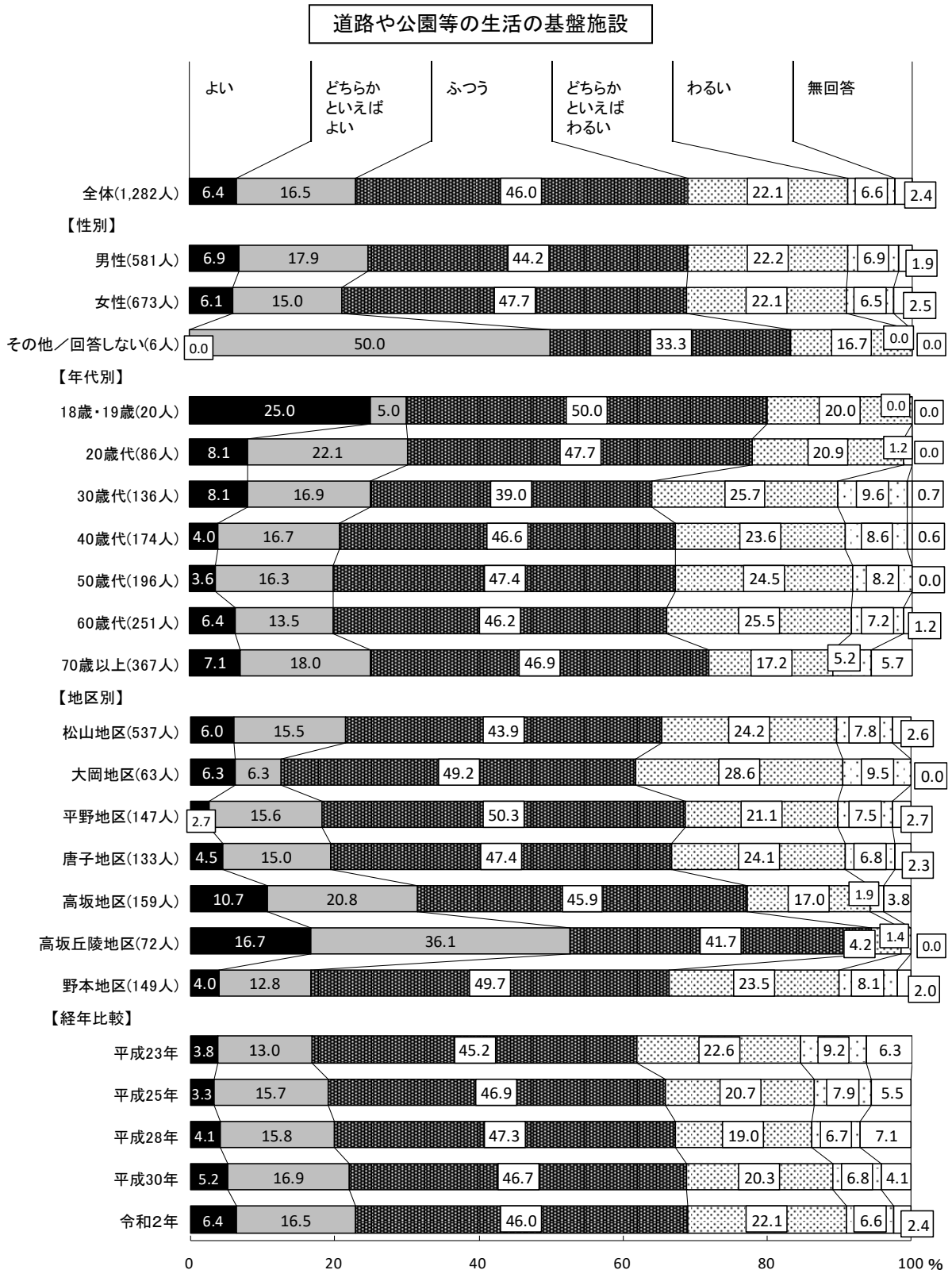
全体では「ふつう」(50.5%)、「よい」(24.9%)、「わるい」(22.5%) となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が0.7ポイント増加しています。

年代別でみると「よい」は18歳・19歳で45.0%、20歳代、70歳以上で約3割と高くなっています。

地区別でみると「わるい」は大岡地区、高坂丘陵地区で3割以上と高くなっています。

道路や公園等の生活の基盤施設

◆ “よい” 22.9%、“わるい” 28.7% ◆



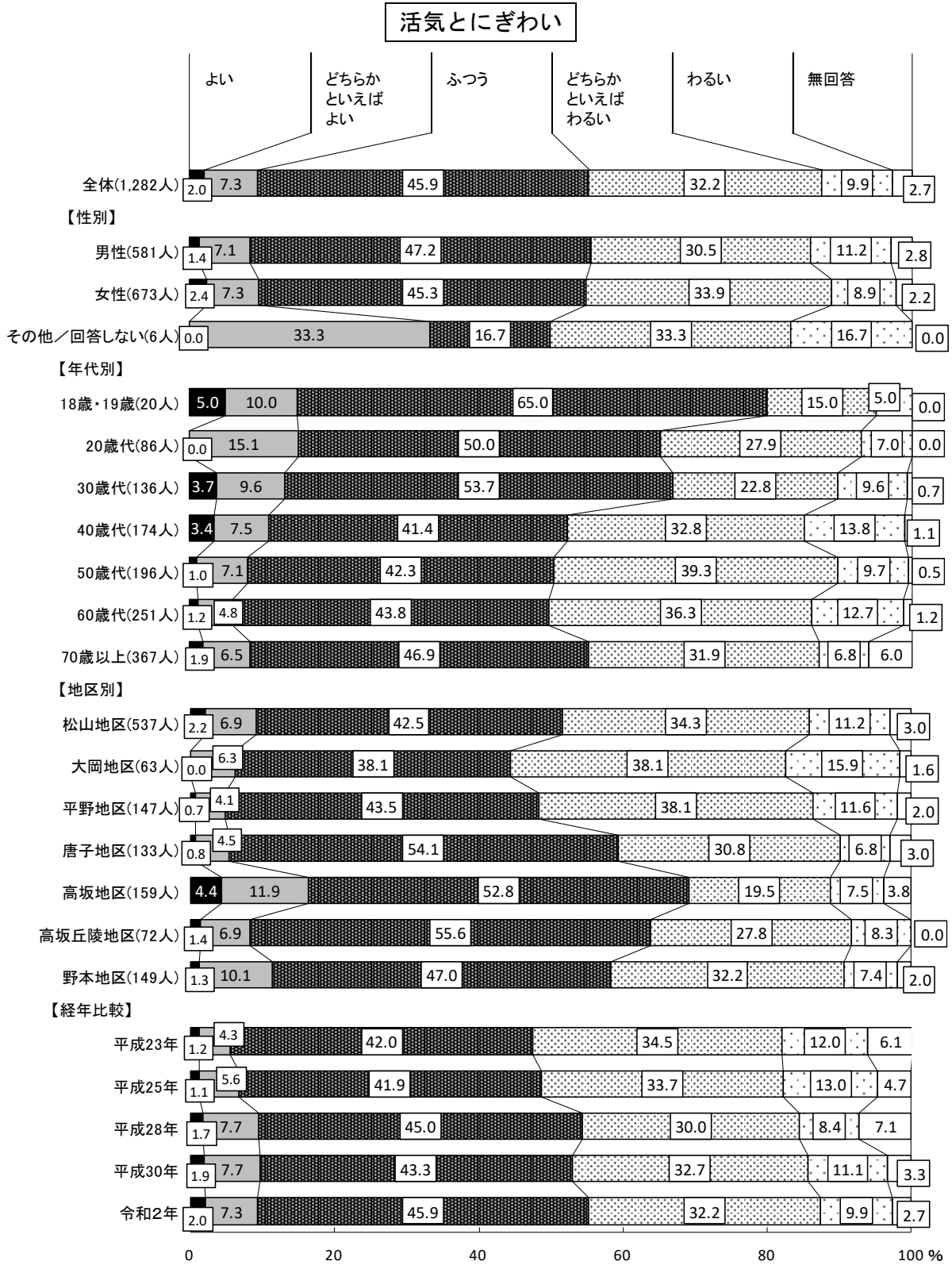
全体では「ふつう」(46.0%)、「わるい」(28.7%)、「よい」(22.9%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が0.8ポイント増加しています。

年代別でみると「わるい」は30歳代で35.3%と最も高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂丘陵地区で52.8%と群を抜いて高くなっています。一方「わるい」は大岡地区で38.1%と最も高くなっています。

活気とにぎわい

◆ “よい” 9.3%、“わるい” 42.1% ◆



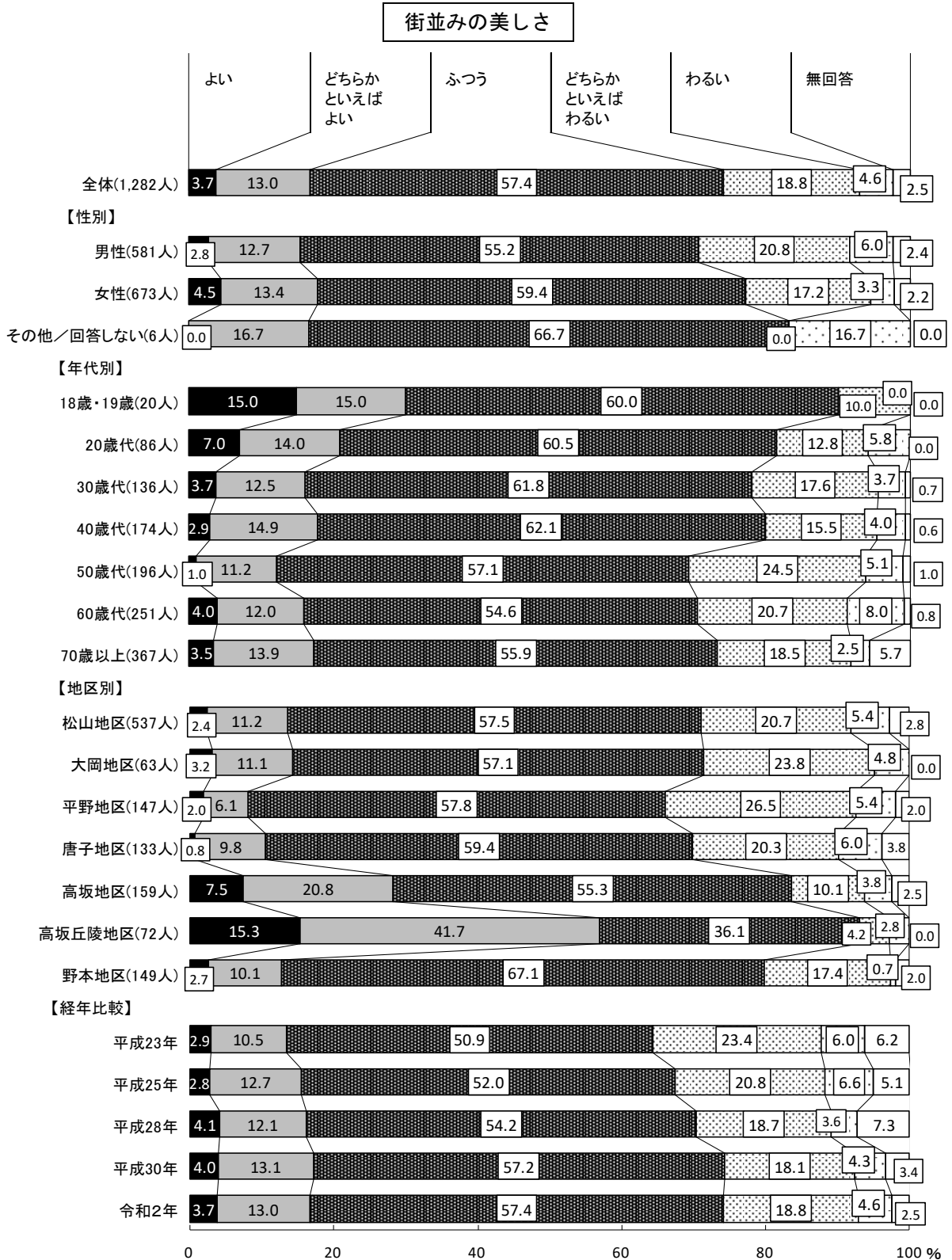
全体では「ふつう」(45.9%)、「わるい」(42.1%)、「よい」(9.3%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が0.3ポイント減少しています。

年代別でみると「わるい」は50歳代、60歳代で約5割と高くなっています。

地区別でみると「わるい」は大岡地区で54.0%と最も高くなっています。

# 街並みの美しさ

◆ “よい” 16.7%、“わるい” 23.4% ◆



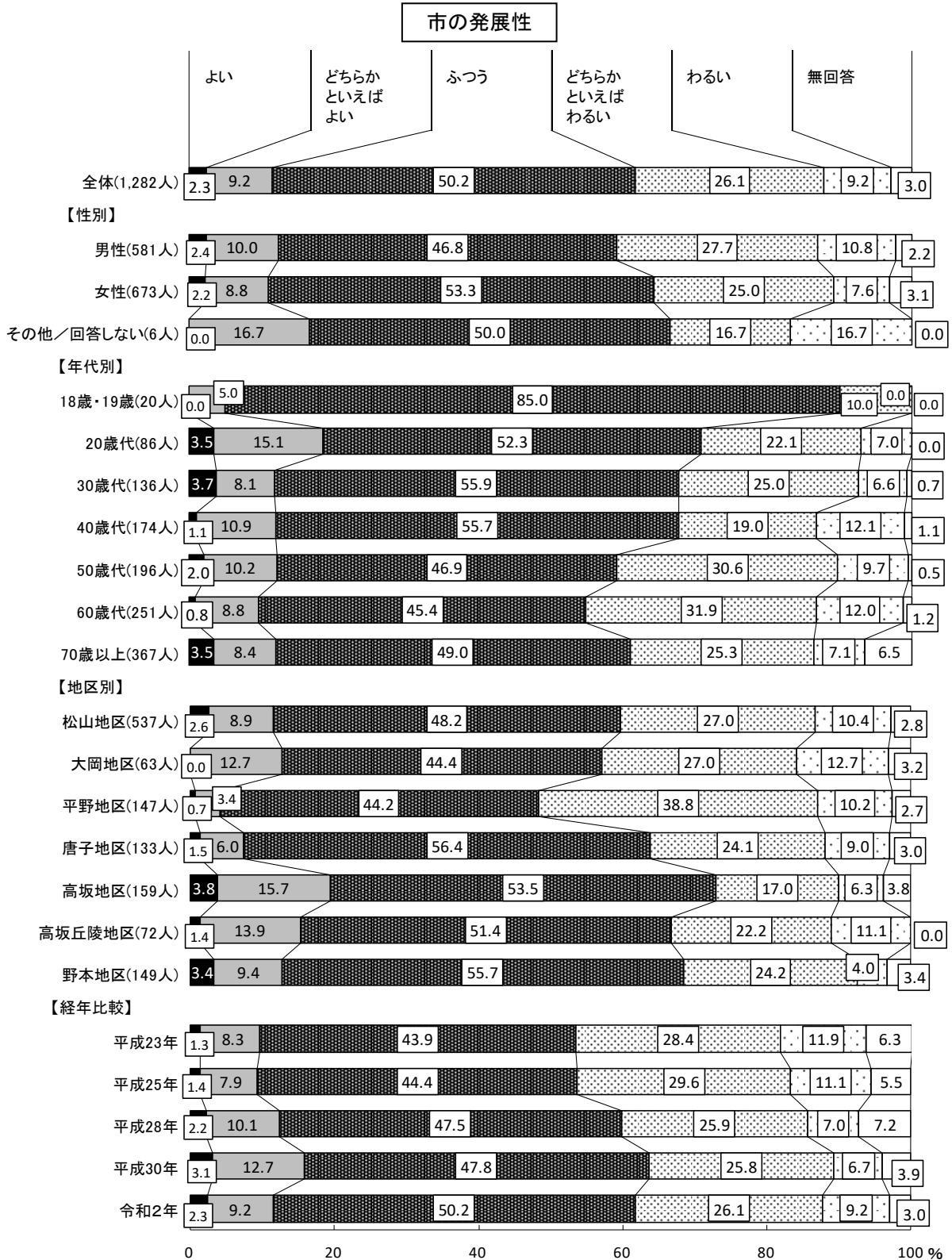
全体では「ふつう」(57.4%)、「わるい」(23.4%)、「よい」(16.7%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が0.4ポイント減少しています。

年代別でみると「よい」は18歳・19歳で30.0%と最も高くなっています。一方「わるい」は50歳代、60歳代で2割台後半と高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂丘陵地区で57.0%と群を抜いて高くなっています。平野地区では「よい」は8.1%にとどまっています。

市の発展性

◆ “よい” 11.5%、“わるい” 35.3%◆



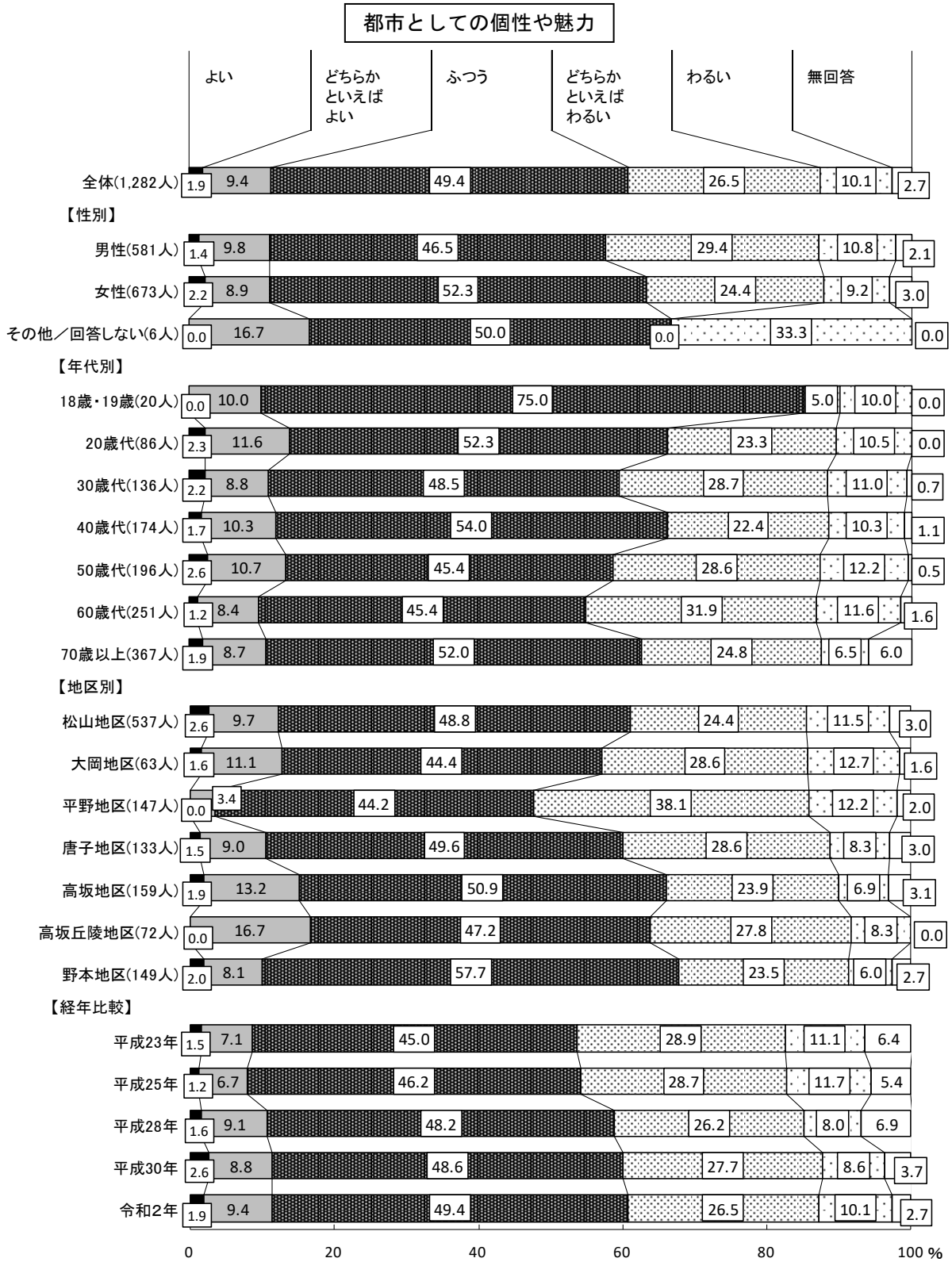
全体では「ふつう」(50.2%)、「わるい」(35.3%)、「よい」(11.5%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が4.3ポイント減少しています。

年代別でみると「よい」は20歳代で18.6%と最も高くなっています。一方「わるい」は50歳代、60歳代で4割以上と高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂地区で19.5%と最も高くなっています。一方「わるい」は平野地区で49.0%と最も高くなっています。

都市としての個性や魅力

◆ “よい” 11.3%、“わるい” 36.6% ◆



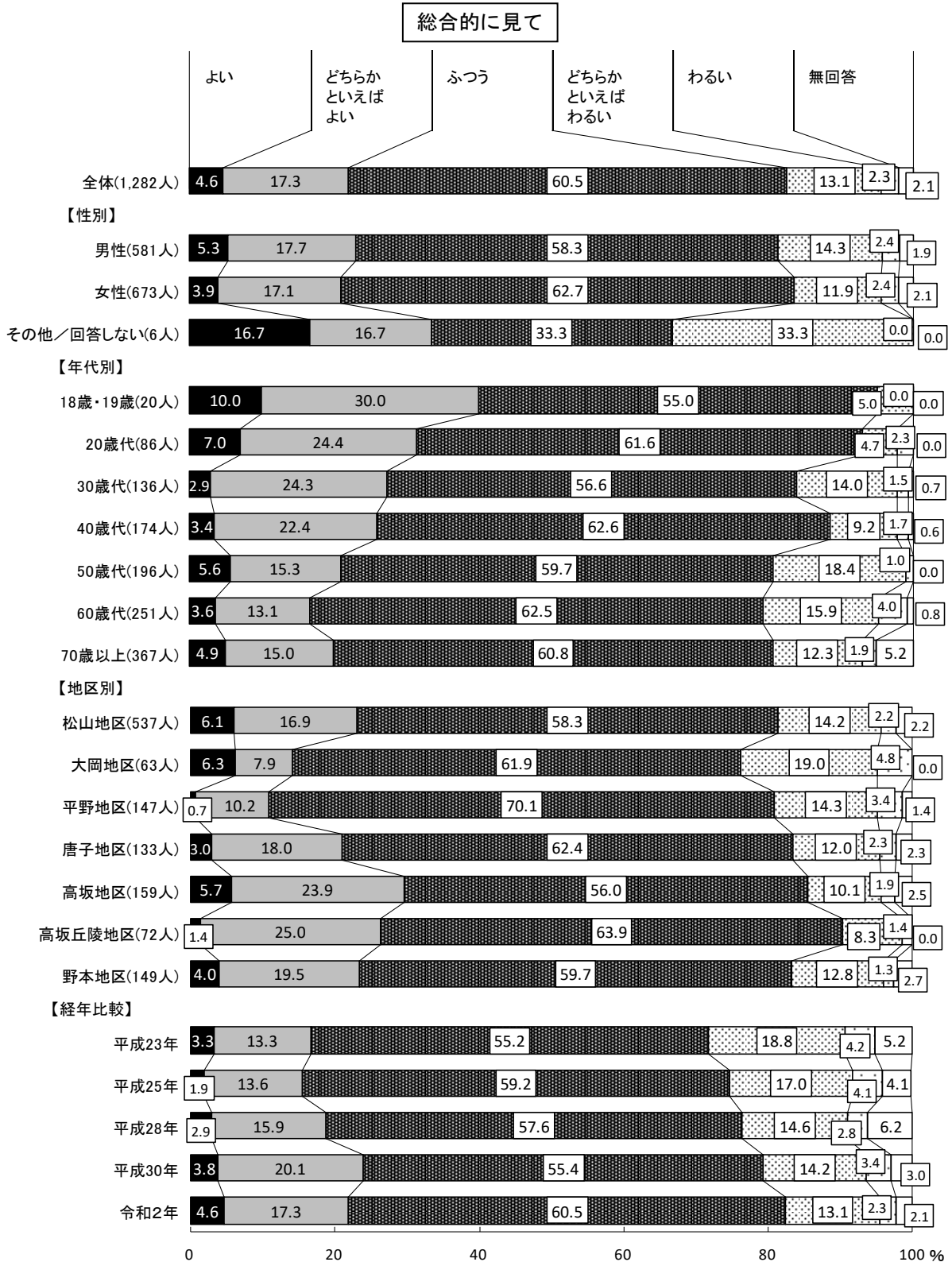
全体では「ふつう」(49.4%)、「わるい」(36.6%)、「よい」(11.3%)となっており、平成30年度調査と比較すると「よい」が0.1ポイント減少しています。

年代別でみると「わるい」は60歳代で43.5%と最も高くなっています。

地区別でみると「わるい」が「よい」を各地区で上回り、平野地区では「わるい」が50.3%と最も高くなっています。

総合的に見て

◆ “よい” 21.9%、“わるい” 15.4%◆



全体では「ふつう」(60.5%)、「よい」(21.9%)、「わるい」(15.4%)となっており、平成30年度調査と比較すると、「よい」が2.0ポイント減少しています。

年代別でみると「よい」は年代が上がるほど減少する傾向にあります。

地区別でみると「よい」は高坂地区で29.6%と最も高くなっています。一方「わるい」は大岡地区で23.8%と最も高くなっています。